

2025 年 10 月 24 日
株式会社イノアックコーポレーション

世界最大のサステナビリティ イニシアチブ “国連グローバル・コンパクト”にイノアックが署名

来年 100 年を迎えるイノアックグループが新時代を見据え、持続可能な社会を牽引する一員に

日本で初めてウレタンフォームの生産を始めた化学素材のリーディングカンパニーである株式会社イノアックコーポレーション（代表取締役社長：野村泰、名古屋本社：愛知県名古屋市・東京本社：東京都品川区、以下イノアック）は、国際連合が提唱する「国連グローバル・コンパクト（以下 UNGC）」に署名し、参加企業としての正式登録が完了しました。併せて、UNGCC に署名する日本企業・団体が構成される「グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン（以下 GCNJ）」に加入しましたことをお知らせいたします。



■ 国連グローバル・コンパクトとは

企業や団体が国連と連携し、持続可能な社会の実現に向け、責任ある行動を促進するための世界最大のサステナビリティ イニシアチブです。2000 年に発足した UNGC は、今年で 25 周年を迎え、現在では 160 ヶ国以上で

2 万社を超える企業が署名しています。当社は、UNGC の掲げる「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」の 4 分野にわたる 10 原則を支持し、企業活動を通じた社会的責任を果たします。

世界 14 の国と地域でネットワークを展開するイノアックグループが掲げる「素材で暮らしを豊かにする」というパーパスのもと、グローバルな視点を意識しながら、今後も持続可能な社会の実現に向けた取り組みを継続してまいります。

＜参考＞ グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン : <https://www.ungcjin.org/>

国連グローバル・コンパクト : <https://unglobalcompact.org/>

■ サステナビリティ活動

製造業であるイノアックは、サステナビリティ活動の一つとして「環境」と「性能」を両立した素材を開発生産しています。植物由来原料を 50%以上使用したウレタンフォームの開発にも成功しています。また、この植物由来原料は「食べられない植物」を使うことで食糧問題にも配慮しています。そのほか活動内容は CSR レポート 2025 をご覧ください。<https://www.inoac.co.jp/sustainability/>

■ 会社情報

イノアックコーポレーションは、日本で初めてウレタンフォームの生産を始めたウレタン発泡技術のリーディングカンパニーです。ウレタンフォームだけでなく、長年培われた高分子化学技術から生まれるゴム、プラスチック、複合材で世界中の製造産業をリードし、用途や目的、特性の異なる高機能材料を開発し、ソリューションサービスを通じて、人々の豊かな暮らしを支えています。自動車、二輪、情報・IT 機器、住宅・建設関連から身近な生活関連商品、コスメ用品まで、生活のさまざまな場面に密着した製品を取り扱っています。

公式 HP : <https://www.inoac.co.jp/>

公式 SNS : https://www.instagram.com/inoac_official/

＜本プレスリリースに関しまして＞

プレスリリースに掲載されている内容やその他の情報は、発表時点での情報です。予告なく変更する場合があります。予めご容赦ください。

＜本プレスリリース・ご取材等に関するお問い合わせ先＞

株式会社イノアックコーポレーション 広報部 アウターコミュニケーション課

TEL : 090-9977-0169

e-Mail : pr@inoac.co.jp